



仙台市役所

◇しごととセミナー

【事務職】

教育局教育指導課

男性職員

自己紹介

- 出身：岩手県大船渡市
- 年齢：35歳
- 入庁までの経歴：

平成23年3月	大学卒業（東日本大震災の直後）
平成23年4月	岩手県の某被災地自治体に入庁
令和2年3月	前職を退職
令和2年4月	仙台市入庁 （社会人経験者採用・事務職）

2 仙台市の志望動機

なぜ公務員？

- 利益の追求に捉われない仕事がしたかった

なぜ仙台市？

- 仙台が日本で一番好きな都市だった
- 東北地方をリードする存在であり、地方公務員としての憧れがあった

令和2年4月～

青葉区保護第一課

令和5年4月～

教育局教育指導課

青葉区保護第一課

◇課の業務内容

生活保護法に基づき、受給者に対し適切な給付を行い、自立を助長する。

◇わたしの担当業務

- 保護費の算定・支給・返還金徴収
- 家庭訪問
(ほか病院等いろいろな所に赴きます)
- 受給者が抱える課題を解決するためのアプローチ (助言・伴走) etc…



青葉区保護第一課

◇大変だったこと

- それまでの経歴とは全く畑違いの部署だった
(新卒の皆さんと横並びのスタートを切りました⇒)
- 不当要求等に対し毅然と対応しなければならない
- 住民と密接に関わるがゆえ、職務としての線引きが
難しい (感情と理性の葛藤…)

◇やりがい

- 自らの支援により受給者の自立に貢献できた時
- 受給者の方から直接感謝されることが多い

教育局教育指導課

◇ 課の業務内容

学校教育事業を行う部内事務の総合調整、
課及び部内他課室の庶務等



◇ わたしの担当業務

- 外国語指導助手（ALT）に関すること
- 予算管理、会計処理、照会対応
- 監査・会計検査対応 etc…



教育局教育指導課

◇大変だったこと

- またもや未経験の分野であったこと
- 担当業務が一任される状況であったこと

(異動で前任や業務経験者が周りに誰もいなかった…)

◇やりがい

- 前職での行政経験が生かせる現場であること
- 出向の先生方に囲まれた環境の中で、事業の執行等にあたり、事務職として様々なサポートができること

【事務（県外在住者向け）】 わたしが仙台を選んだ理由

- 前述のとおり、仙台が日本で一番好きな都市だった
- 東北唯一の政令指定都市として、権限の大きな仕事に携わるチャンスがある
- 年齢の節目と被災地での復興業務が一区切りするタイミングが重なった
- 地元と仙台を繋ぐ交通事情に好転があった

これまで仙台と無縁であっても…

- 試験は公平に行われますのでご安心ください。私を含め、同僚にもそういった境遇の方はたくさんいます。
- 入庁して感じたことは良識があり、優しい上司・同僚が多いということ。きっと安心して働ける環境が待っています。

以上が受験におけるモチベーションUPの一助となれば幸いです。

志の高い皆様と一緒に働ける日を楽しみにしています！